

平成29年度取組状況

ものづくり工学科 一般科目(化学) 准教授 池田 宏

取組状況	
教育	<p>1、ALの一環として化学Iの講義に予習演習checkと「質問ボード」を導入 ・予習演習checkを年間9回、「質問ボード」を年間合計5回実施し、授業内でのリビジットを行い、学生が能動学習する習慣の定着化を図ることができた。</p> <p>2、ALを主眼とした授業展開の工夫 ・教科指導の中で学生が主体的となってPDCAを進めることができた。</p> <p>3、機械システム工学コース5年生1名の卒業研究指導 ・卒業研究指導の結果、学会発表2件(山梨講演会と日本機械学会関東支部総会)の指導を行うことができた。</p> <p>4、Class roomを活用したHR運営と指導 ・1年担任では、後期よりClass roomを活用したHR運営と指導を効果的に行った。</p>
研究	<p>1、査読論文を執筆 ・Shinji TOYOTA, Hiroshi IKEDA, and Tetsuo IWANAGA, Planar Anthracene-Acetylene Frameworks as Stereogenic Motif, ChemPlusChem, 82, pp.957-966 (2017).</p> <p>2、記事を執筆 ・青木 繁, 池田 宏, 栗田 勝実, 平井 聖児, マイクロバブルと超音波を併用した金属板表面の洗浄効果, 超音波TECHNO 日本工業出版, Vol.30, No.1, pp.43-46 (2017).</p> <p>3、学会発表 ・池田宏, 豊田真司, アントラセン-アセチレン環状二量体におけるひずみの理論計算: 面外変角ひずみの再評価, 第11回有機π電子系シンポジウム, 宮本の湯(埼玉県秩父郡), PA-14, 2017年12月 ・池田 宏, 浅野 圭太, 青木 繁, 栗田 勝実, 界面活性剤を併用したマイクロバブル充填洗浄における超音波の周波数変化の影響, 山梨講演会, 山梨講演会論文集 No.170-3 CD-ROM pp.135-136, 山梨大学工学部, 2017年10月 ・青木 繁, 池田 宏, 栗田 勝実, 平井 聖児, マイクロバブル洗浄に超音波振動が及ぼす影響, 第48回超音波応用加工セミナー, 電子情報通信学会技術研究報告 超音波 US2017-74-US2017-81, 2017年12月 ・池田 宏, 浅野 圭太, 青木 繁, 栗田 勝実, マイクロバブルと界面活性剤が超音波洗浄の洗浄速度に与える影響, 日本機械学会関東支部第24期総会・講演会, GS0305, 2018年3月 ・池田 宏, 青木 繁, 栗田 勝実, 超音波と界面活性剤を併用したマイクロバブル充填時の洗浄効果の基礎的検討, 日本化学会第98春季年会, 2B5-48, 2018年3月</p>
社会貢献	<p>1、技術相談1件「株式会社ミラクス」 2、出前授業「化学発光について学ぼう」平成29年8月2日(水)伊藤学園 3、出前受入授業「温泉の化学について学ぼう」 4、出前受入授業「身近な色素を用いた太陽電池の製作」 5、社会活動:平成29年度 専体協競技専門部地区委員(ソフトテニス) 平成29年度 関東高等専門学校体育連盟 ソフトテニス部専門部長 6、東京工業大学理学院 特別研究員(平成29年4月1日～平成30年3月31日)</p>